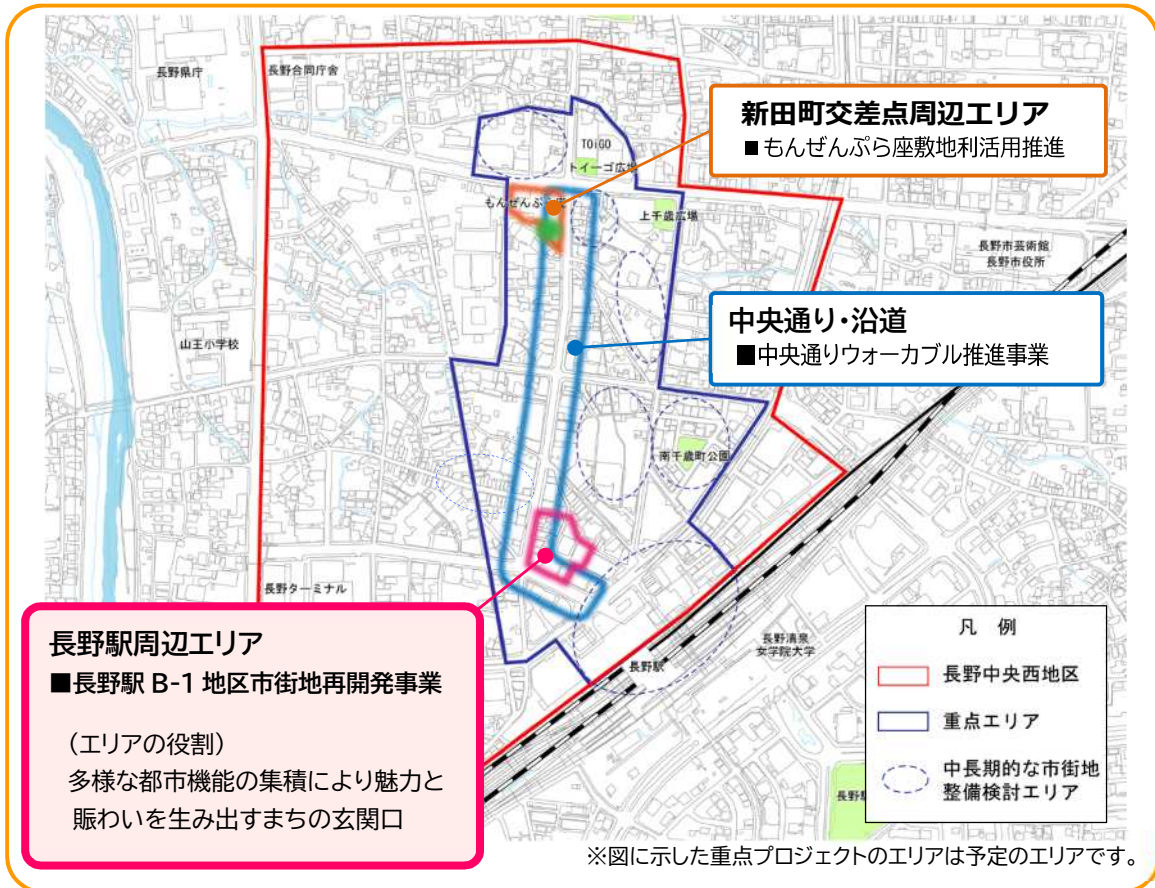


長野駅前 B-1 地区市街地再開発事業について

◆長野中央西地区市街地総合再生基本計画(令和4年2月策定)

重点プロジェクト



◆計画概要

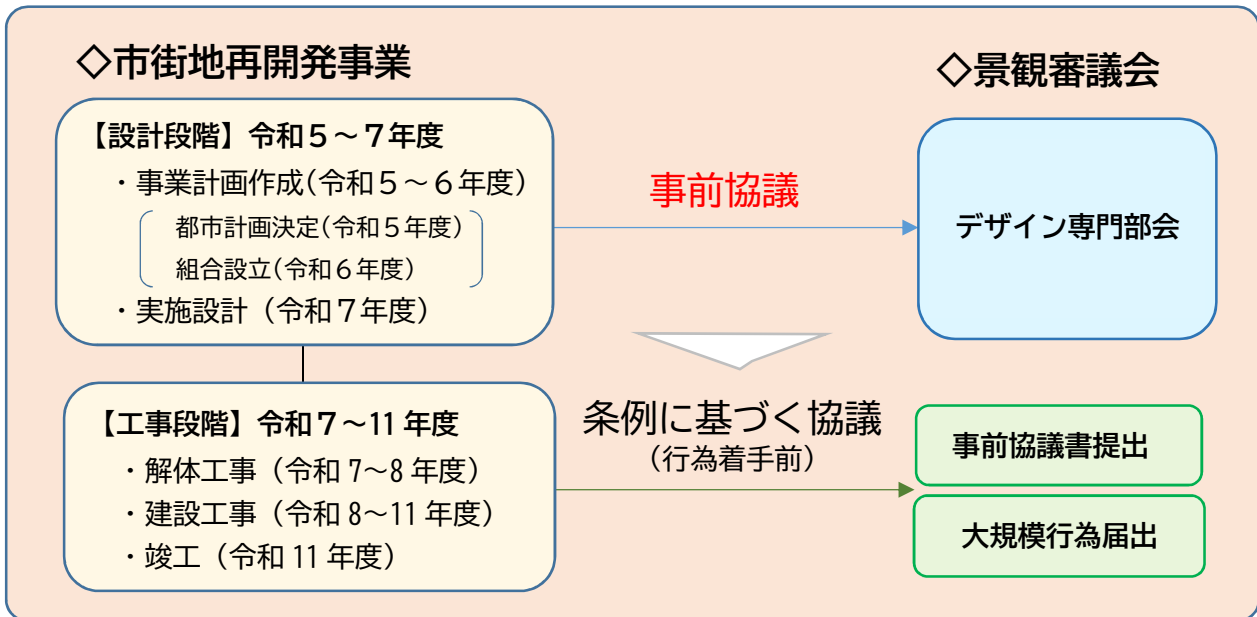
■長野駅前 B-1 地区市街地再開発事業

- 区域面積 : 約 0.5ha
- 施設用途 : 商業、業務、住居 等 (予定)
- 事業期間 : 令和5年度～令和11年度 (予定)
- 事業主体 : 長野駅前 B-1 地区市街地再開発組合 (予定)

◆事業者 まちづくりのコンセプト

- 長野駅前・表参道入口としての区域の『顔』づくり
- 長野駅前・表参道入口としての賑わい(人の流れ)の創出
- 災害時に強い建物と避難時に有効なスペースの確保による安全・安心なまちづくり

◆今後のスケジュール（予定）



◆景観等に関する取組み（県、市の補助事業の採択要件）

●グリーンインフラ（敷地内緑化、良好な都市景観の形成、ヒートアイランド現象緩和、熱環境改善）

グリーンインフラストラクチャー（Green Infrastructure）の略で、単一目的で整備するグリーンインフラとは異なり、社会資本整備や土地利用等において、自然環境が有する多様な機能を活用し、持続可能で魅力ある都市・地域づくりを進める取組です。（長野県）

◇信州まちなかグリーンインフラ推進計画
令和3年4月に長野県が策定。



信州まちなかグリーンインフラ推進計画：グリーンインフラの技術手法

●ZEB, ZEH（負荷の抑制+自然エネルギー活用+高効率な設備+再生可能エネルギー導入）

ZEBは「net Zero Energy Building」を、ZEHは「net Zero Energy House」を指し、先進的な建築設計によるエネルギー負荷の抑制やパッシブ技術の採用による自然エネルギーの積極的な活用、高効率な設備システムの導入等により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギー化を実現した上で、再生可能エネルギーを導入することにより、エネルギー自立度を極力高め、年間の一次エネルギー消費量の収支をゼロとすることを旨とした建築物と定義しています。（経済産業省）

◇パッシブ技術

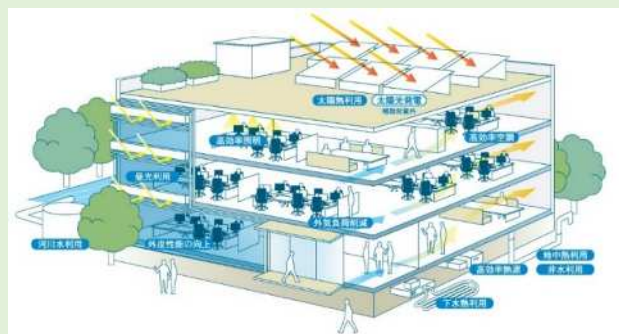
外皮断熱（高性能断熱材、高性能断熱・遮熱窓）、日射遮蔽、自然採光 など

◇アクティブ技術

高効率空調、高効率照明 など

◇創エネ技術

太陽光発電システム など



経済産業省資料：ZEB 実現に向けた先進的省エネルギー建築物